

第14回包括的核実験禁止条約（CTBT）発効促進会議

最終宣言（骨子）

- 1 本会議にて、批准国及び賛同する署名国は、CTBTの早期発効を促進するための具体的措置を議論。普遍的かつ効果的に検証可能なCTBTは核軍縮・不拡散の基礎。CTBT発効の死活的重要性及び緊急性を再確認し、全ての国に最も高い政治レベルにおいて本問題を引き続き検討するよう強く求める。
- 2 CTBT及びその発効の緊急性に対する国連総会からの圧倒的な支持表明を再確認。2022年の第10回NPT運用検討会議等においても同様の支持が表明された。2010年NPT運用検討会議の成果文書に記載の核兵器使用の壊滅的非人道的結末に対する深い懸念を想起。
- 3 発効促進会議プロセスの重要性を改めて表明。賢人グループ、ユースグループを含むアウトリーチ活動、CTBTフレンズ閣僚級会合や、核実験反対国際の日に関連する活動を含む署名国の各々の活動を歓迎。
- 4 187か国が署名、178か国が批准したことを歓迎。前回（2023年）会議以降パプアニューギニアが批准。付属書二掲載国の中で、依然としてCTBTに署名又は批准を行っていない国々において、長年にわたり進展が見られないことは遺憾。また、付属書二掲載国のうち一か国が、批准を撤回したことは遺憾。条約の発効要件国の残りの9か国によるこれ以上の遅滞の無い署名・批准を求める。未署名国によるCTBT準備委員会会合へのオブザーバー参加を奨励。
- 5 全ての国に対し、核兵器の実験的爆発及びその他の核爆発、新たな核兵器技術の開発及び使用、並びにCTBTの趣旨や目的に反する行為を慎むとともに、核兵器の実験的爆発に関する現行のモラトリアムを維持するよう求める。
- 6 前回の発効促進会議後、核兵器国によるCTBT批准に向けた明白な進展がないことが、条約の発効促進に向けた我々の一致した努力に不利益をもたらすことに遺憾の意をもって留意。全ての核兵器国が可及的速やかな批准にコミットしていることを想起し、核兵器国の前向きな決定が条約の発効と普遍化に有益な影響を与えることに留意。

7 2006年以降に実施された北朝鮮による6回の核実験に対する我々の非難を想起。直近の核実験は2017年に実施されたことに留意。北朝鮮による核実験との関係においてCTBT検証体制が効果的に機能したことを評価。朝鮮半島の安全保障情勢、北朝鮮による進行中の核開発、核兵器の幾何級数的な増加という目標に沿ったレトリック、及び、核実験場を稼働させる用意があることに對し、深刻な懸念を表明。全ての関連国連安保理決議の完全な履行及び平和的な形での朝鮮半島の完全な、検証可能な、かつ、不可逆的な非核化の重要性を改めて表明し、この問題に関する全ての当事者間の対話を要求。北朝鮮に對し、更なる核実験を行わないよう求め、CTBTに署名及び批准するよう要求。国際社会に對し、六者会合も含め、朝鮮半島の緊張緩和及び持続可能な平和と安全の実現のための政治的取組及び外交的関与を倍増させるよう要請。

8 検証体制の更なる構築といったCTBTO準備委員会の全ての任務を完了するために必要な政治的、技術的及び財政的支援を提供することに引き続き完全にコミット。国際監視システム(IMS)の設置(307の認証施設が完成)及び国際データセンター(IDC)の機能の更なる進展、そして現地査察制度能力拡大における継続的な進展に満足して留意。

9 CTBT検証制度のIMS及びIDCは、津波警報システムといった、科学的及び民生利用における具体的な有益性を示しており、これらの恩恵が国際社会に広く共有されるよう、IMS施設の完全性を含むIMSネットワークの持続可能性を維持することの重要性を認識。また、検証体制における能力構築や専門的知見の共有の重要性を認識。

10 CTBTの早期発効の促進及び普遍化に向けた具体的かつ実施可能な措置をとる決意を再確認し、次の措置等を採用。

- ✓ 更なる署名と批准を促すべく、あらゆる利用可能な手段を活用。
- ✓ 二国間、地域内、又は多国間のアウトリーチ・イニシアティブを支持・奨励。
- ✓ 更なる署名と批准を得るべく、批准国は引き続き調整国を指名するよう奨励。
- ✓ 残りの発効要件国が署名・批准に向けた具体的な手順についての情報を自主的に提供することを奨励。
- ✓ 賢人グループを通じた取組を含め、条約の目的を促進し、早期発効を促進する必要性を認識。
- ✓ 核実験反対の国際の日への積極的な参加を奨励。
- ✓ 条約の重要性の啓発に向けて様々な地域会合と協力して地域セミナーを開催す

ることを奨励。

- ✓ 検証体制の完成に向けて準備委員会を全面的に支援する必要性を再確認。
- ✓ あらゆる国が検証体制の完成に参加・貢献し、準備委員会がC T B T Oの有効性を向上させる努力を支持することを奨励。